

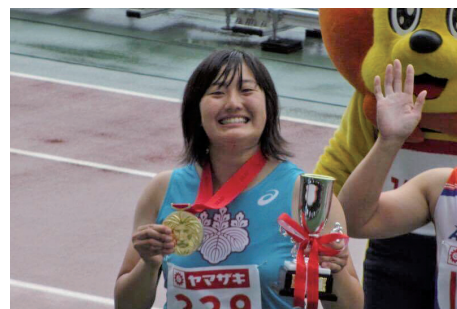
辻川 美乃利

高66期

筑波大学大学院在学

2017年度 日本選手権・インターカレッジ

女子円盤投げ優勝



現在は筑波大学の大学院に通い、体育学（健康教育学）を学びながら、今でも陸上競技の円盤投を専門種目として競技を続けています。1kgの円盤をどうしたら遠くに飛ばすことができるのか、試行錯誤の毎日です。今は研究と競技の両立に苦勞していますが、「文武両道」を重んじる生野高校での経験が生きていると感じています。

私は高校に入学するまで、進路は選択の幅を狭めず、どこにでも行けるようにと考えて過ごしていました。しかし、高校に入学してからは自分の興味のあることをとことん追求しようと考えようになり、大学はスポーツの学部に入ることに決めました。大学に入学後はスポーツについて多面的に学ぶ中で、どうすれば自分の競技に生かすことができるのかを模索し続けていますが、毎日が本当に充実しています。常に楽しみながら、競技を続けてきたことが、競技成績にも結びついていたと感じており、この選択がよかったと心の底から思っています。後輩の活躍はSNS等で頻繁に確認するようにしています。OB・OGは、後輩たちの活躍からたくさんのエネルギーをもらっています。今後も活躍を楽しみにしています。

自分の人生を決めるのは自分自身です。私自身、自分が決めたことに責任を持ちながら、日々感謝の気持ちを忘れず、これからも前を向いて歩んでいこうと思います。皆さんも大きな一歩を踏み出して頑張ってください。応援しています。

■プロフィール

生野高校卒業後、筑波大学体育専門学群に入学する。高校時代の競技成績はインターハイ6位、国体4位である。筑波大学在学中に競技成績を伸ばし、大学4年次に日本選手権・インターカレッジで優勝する。卒業後は、筑波大学大学院 人間総合科学研究科で体育学を専攻し、競技も継続中である。